



新潟市生涯学習センターボランティア

「Lの会」だより

つなげよう心と心
～出会い・ふれあい・学びあい～

発行日 令和5年11月1日
発行 ボランティア「Lの会」
編集 広報部

令和5年度「Lの会」総会開催!!

クロスパルにいがた設立以来18年、来館する市民の応援団ボランティア「Lの会」は、その総会を6月7日(水)クロスパルにいがた4階交流ホールにて開催しました。会員12名が出席し、生涯学習センター所長、ほか4名の職員が参加くださいました。

令和4年度の活動もコロナ禍の影響を受けて各部活動は停滞しましたが、講座部では何とか年3回「春・夏・冬の映画観賞会」を、毎回市民多数参加のもとに実施できました。令和5年度も同様に映画鑑賞会を行う予定です。施設部ではクロスパルの美化活動として、全館内のポスターの貼付け・撤去作業を毎月2～3回実施してきました。広報部では4月、11月の2回「Lの会」だより、各500部を公民館等へ配布しました。また、令和5年度には「Lの会」だよりが市のホームページに掲載されました。

「Lの会」とは

一人でできないことも、みんなで
やればなんとかなると・・・

生涯学習センターを拠点にして、市民相互の交流を図る活動(映画鑑賞会・親子もの作り体験・ボランティア交流会参加・身近な話題の学習セミナー開催など)をしています。

<お問い合わせ>

新潟市教育委員会生涯学習センター

TEL : 025-224-2088

FAX : 025-223-4572

した。子ども部の活動は残念ながらお休みでした。定例会を第一水曜日の午後、事務局担当者等の会議とセンター職員との意見交換会を月末木曜日10～15時にわいわいがやがや実施継続中です。(広報部)

総会記念講演

新潟青陵大学のボランティアセンターの 活動紹介

講師は同大学ボランティアコーディネーターの佐藤瑞稀さん。学生ボランティアと「Lの会」との活動連携の可能性を探るため、ボランティアセンターの活動についてご講演いただきました。



総会記念講演会の様子

ボランティアセンターには常時、50名前後の学生ボランティアが、学校や福祉施設や町中のイベントなどに参加し協力しているとのことでした。その特徴は学生とボランティアを結びつけるコーディネーター役を「準職員」と位置付けていることであり、ユニークな取り組みを知ることができました。

講演を聞き、クロスパルにいがたを利用するシニア・シルバー世代と大学生との世代間連携の可能性(交流時のテーマ)を探していく楽しみが増えました。(広報部)

第23回 映画鑑賞会

4月9日(日) 1:30~3:00 クロスパルにいがた

「ナイアガラ」上映 ~好評~

日曜日の午後は、お出かけに適しているよう
で市報やチラシをご覧になったという 87名の方
にご参加いただきました。年齢は、60歳~
70歳代が8割を占め、それ以上の方も2割と
「Lの会」の映画鑑賞会を心待ちにされておら
れることがわかります。

お住まいは、中央区、東区の方々が72%を
しめ、西蒲区や南区からも2割の参加がありま
した。感謝いたします。

その中に、視覚障がい者の方1名とサポート
の方1名の参加もありました。全神経を聴くこ
とに注がれるということで、アナウンス係は
「周りのお客様のおしゃべりを最小限に協力
頂くアナウンスを心がけなければならない」と
考えました。また、帰り際のリピーターさんか
らの「有り難うございました。またね~」とい
う声に、何物にもかえがたい活動へのチカラを
いただきました。



上映直後の会場の様子

映画では、若かりし頃のマリリン・モンロー
主演のカラー映画に酔いしれたというお客様
から「スリルとサスペンスでドキドキしながら
の鑑賞は、『モンロウ・ウオーク』と一緒に忘
れられない日曜日の午後になりました」とご好
評をいただきました。(広報部)

第24回 映画鑑賞会

8月11日(金・祝) 1:30~3:20 クロスパルにいがた

「サクラサク」上映 ~マスク着用自由・猛暑の中で~

マスクの着用が自由になったと同時に、入場
制限も解かれた映画鑑賞会でしたが、今夏の
36℃という異常気象は、お客様にもスタッフに
も大変な苦労が強いられました。コールセンタ
ー申し込みは、109名でしたがキャンセルなど
もあり80名となりました。

この映画では、桜の樹が、家族の絆を取り戻
す象徴として映像化されていて、「監督・田中
光敏、原作・さだまさし、出演・藤竜也、緒方
直人、南果歩ほか」と、聞きなれた原作者に期
待が高まった映画鑑賞会となりました。また、
認知症という身近なテーマであったため、あっ
という間の2時間弱でありました。



映像ホール入り口前での受付風景

桜と言えば、梶井基次郎の短編小説「桜の樹
の下には」で、「桜が狂い咲きするほどなのは
は理由がある。『桜の樹の根から吸い上げる水
晶のような屍体からの液体が、この見事な花を
咲かせるのだらう』」と書かれています。この
ところの樹木葬の考え方、普及は、これから？
と一人悦に入りましたが・・・どうでしょうか。

(広報部)



ボランティアあれこれ

NPO 法人・新潟西地区高齢者パソコン友の会の紹介

パソコン好きな人、集まれ！

NPO 法人・新潟西地区高齢者パソコン友の会 理事長 宮沢六男

弊会は平成12年に新潟西郵便局が開催した「パソコン教室」を契機に同郵便局の支援の下、高齢者のパソコンを通じた交流や技術を生かした地域社会への貢献を目的としたボランティア組織「ゆうメディア西」として設立されました。幅広い活動を維持して行くためNPO法人化を目指し、平成17年にNPO法人として正式認定され「新潟西地区高齢者パソコン友の会」として改組しました。郵政民営化に伴い西郵便局からの支援は打ち切れ、パソコンなどの活動資源を無償提供してくれる団体がなくなりましたが、「教えることは学ぶ事」を理念として活動を続けました。

一方、NPO法人化したことにより新潟市の福祉施設や公民館などとの連携が強化され、多くの団体、組織から講師派遣や共催講座の開催を依頼されるようになりました。講座開催による収益化や非課税申請による法人税免除などで会の活動経費を維持できるようになりましたが、反面、非営利法人として多くの事務報告の義務化が頭の痛いところです。



パソコン講習会の様子

発足当時、高齢者の間では目新しく、それを操作できることはちょっと誇らしいツールでもあったパソコンは、進化を重ね、ZoomやLINEだけでなくChat Gptに代表されるようなAI技術を利用することが可能となりました。これらの便利なサービスを教える人材の不足への対策が喫緊の課題となっています。あなたの参加をお待ちしています。詳しくは、下記に御問合わせをお願いいたします。

電話：080-8864-5402 広報担当：坂井迄

URL:<https://pctomowest.blogspot.com/>

私の一番の思い出の映画

「Lの会」会員に聞いてみました

- ★20代は日曜一日映画館、今は毎日家で午後2時間録画を鑑賞。休養と明日への活力の為。「シェーンカムバック」大好き。(伊井)
- ★私がみる唯一の映画は、「スタジオジブリ」制作のアニメーション映画です。アニメは子どもものものと思っておりましたが、テーマ性、風景描写、テーマ曲などクオリティが高く感動さえ覚えます。(T.H)
- ★私の青春時代、ポーランドのレジスタンス映画「灰とダイヤモンド」の中で見た破壊された十字架の映像。(岩間正吉)
- ★「風と共に去りぬ」と「赤毛のアン」です。

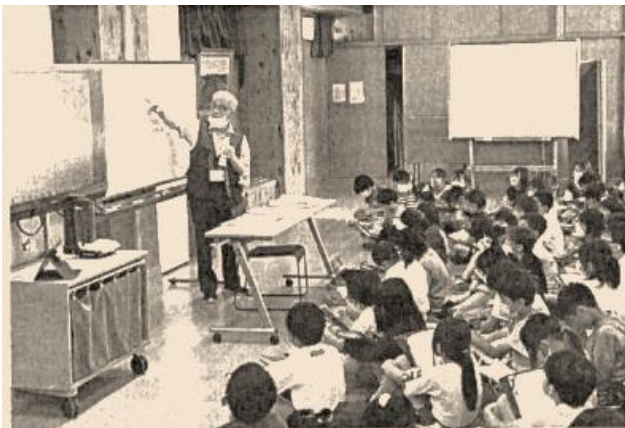
プリンスエドワード島には今でも憧れがあります。(T.H)

- ★「鳥」です。スザンヌ・プレシエットとゆう女優さんが好きで見に行きました。監督はヒッチ・コック。次々に鳥が襲ってくるところが怖かったです。(小黒信夫)
- ★「小さな恋のメロディ」で、中学生の時、初めて観た映画。主人公二人でトロッコを漕いで行くラストは印象的。ビージーズの楽曲も素敵で思い出に残っている。(R.S)
- ★「ウィンチェスター銃73」で、主演ジェームズ・スチュアート。射撃コンテストで、ウィンチェスター銃を獲得するが、横取りされ銃を巡って兄弟が戦う壮絶なドラマです。(石田実)

大串正会員大奮闘

～牡丹山小学校で地域の歴史を語る～

6月12日、4年生と担任の先生方140名ほどに、牡丹山の歴史を30分ほど話しました。信濃川と阿賀野川にはさまれた砂丘地帯のため、数千年の間にその地形が大きく4回変化していることや牡丹山神社の発掘調査でハニワが発見されたこと。「牡丹山の地名の由来」など江戸時代から現在までの遍歴やこの地域の人口の変化や学校の始まり(明治7年創立)まで話をしました。



牡丹山小学校4年生に話をする大串正会員

大串さんには、初めての体験で大変でしたが、うれしいこともありました。4年生全員からもらった「感謝状」です。それには「質問に詳しく答えていただきうれしかったです」、「牡丹山の地域の名前は昔4回も変わったことにびっくりしました」、「これからもボランティアで色々なことを学んで、また僕たちに教えてください!」などなどいっぱいでした。(広報部)

「Lの会」からのお知らせ

「Lの会」活動に関心のある方は、クロスパルにいがた2階「ボランティアスタッフ控室」を是非のぞいてみてください。見学大歓迎です。

○定例会

全会員のなんでも交流広場です。

第1水曜日 13:30～15:30

○まないた会議

映画観賞会、部内研修、他団体との交流などの計画、立案などを話しあっています。

第4木曜日 10:00～12:00

活動実績

- 4月1日(土)、「Lの会」だより 第53号発行。
- 4月9日(日)、春の映画鑑賞会「ナイアガラ」上映、来場者87人。
- 6月7日(水)、令和5年度「Lの会」総会と記念講演会開催。
- 8月11日(祝)、夏の映画鑑賞会「サクラサク」上映、来場者80人。



編集後記

- ・コロナ最盛期のような緊急事態ではないが、学校では「インフルエンザ」が流行っている。私ども高齢者には、「帯状疱疹」が流行っていると聞く。今夏の37、8度の中を頑張ってきた私には、昨今の気温20度に身体がついていけず「寒暖差疲労」を起こしている。高齢者と書いたが。若者にも及んでいるとも聞いた。頭痛・だるさ・疲労感が解消するのは、もうしばらくかかりそうだ。(S.I)
- ・姿勢矯正、腰痛、骨盤サポートをするチェアを使ってみた。椅子に乗せて使用したが楽ではない。床に置くと低すぎるので、15cm位の木製の台の上に乗せて、座椅子代わりにしている。コンパクトでしかも快適です。(K.I)
- ・新型コロナ禍も過ぎて、今年も長かった暑い時期も終わり、これからは寒い長い冬に入ります。54号には、皆さんの多数の寄稿に、感謝いたします。(T.O)
- ・最近のクロスパルのお客様で目立つのは、背広姿の会社員と小学生ですが、時代に波があるのでしょうか、繰り返して変化している世の中にも見えます。秋は文化祭のシーズン、(10/20-22)のクロスパルにいがたが楽しみです。(M.I)